

# くりっぴん

学校 家庭 地域

- 「知・徳・体」をバランスよく育成!  
「新たな『教育県ひろしま』の創造」に引き続き取り組みます
- 教育改革の一層の推進で子どもたちの「生きる力」を育みます
- やりがい ～人づくりの現場から～ 第6回
- おでかけガイド
- 全国教育情報

学校を変える。教育が変わる。

平成20(2008)年 3月31日発行 広島県教育委員会

くりっぴん vol.3

バランス注意!



平成20年度「教育改革」施策特集

## 「知・徳・体」を バランスよく育成!

確かな学力

豊かな心

健やかな体

「新たな『教育県ひろしま』の創造」に引き続き取り組みます。

広島県教育委員会では、子どもたちが将来、自立した社会人として活躍できるよう、バランスのとれた「知・徳・体」の基礎・基本の定着を徹底する取り組みを進めています。また、「ことばの教育」、「キャリア教育」、「食育」の推進など、教育内容の一層の充実や、教職員の資質・能力向上などを図り、「新たな『教育県ひろしま』の創造」を推し進めます。



### 知

基礎学力を定着させるための取組み

思考力や表現力を高める「ひ・ろ・し・ま」の授業

- ひ 広く知識・技能を習得する授業
- ろ 論理的に表現する力を高める授業
- し 思考力・判断力を高める授業
- ま 学ぶ意欲を高める授業

平成19年度「基礎・基本」定着状況調査および平成19年度全国学力・学習状況調査の結果分析によると、知識・技能を活用して思考し表現する力に課題があることが明らかになりました。各学校において授業改善を進めていきます。

### 徳

豊かな心を育てるための取組み

道徳教育や体験活動をより一層充実

道徳教育の一層の充実や、自然体験活動、職場体験活動、社会奉仕体験活動などの推進により、児童生徒の豊かな心を育みます。また学校などにおける教育相談体制や生徒指導体制の充実を図り、不登校、いじめ、暴力行為などの未然防止と早期発見・早期対応に取り組みます。

### 体

体力や運動能力を養うための取組み

教育活動にとどまらず家庭や地域とも連携

体力の向上については、「体育」の時間だけでなく、総合的な学習の時間、特別活動、運動部活動など、学校の教育活動全体を通じて取り組みます。また家族と一緒に運動を楽しむなど、家庭での取組みをすすめ、地域とも連携を図りながら、生涯にわたって運動に親しむ態度を育てます。



# 子どもたちの「生きる力」を育みます

## 教育改革の一層の推進で

### 「知・徳・体」の基礎・基本の徹底に取り組みます



#### 基礎・基本を徹底し、自ら学び自ら考え、表現するなどの「確かな学力」を育てます

基礎・基本の徹底を基盤としつつ、幼児教育の研究などの新たなプロジェクトを導入するなど、教育・保育の改善・充実を図ります。

#### 基礎学力定着プロジェクト 高等学校学力向上対策事業

学力向上の取組みの成果を確かめ、各学校の指導改善を一層充実させるために、学力調査を実施します。

小学校 中学校	「基礎・基本」定着状況調査 調査時期:6月
高校	広島県高等学校共通学力テスト 調査時期:11月

基礎学力の定着状況を分析

授業や家庭学習等の指導の改善計画を作成

指導内容・指導方法の工夫改善

**New** 幼児教育調査研究事業

生活に必要な習慣や態度を身に付け、意欲的に人とかかわる子どもの育成を目指し、幼児期からの教育の在り方を検討します。

幼児教育研究協力圏(2地域)  
(幼稚園・保育所・認定こども園・小学校)

- 基本的な生活習慣の定着を目指した活動
- 家庭・地域における幼児期の教育支援の在り方
- 幼稚園・保育所等と小学校との連携の在り方

調査研究

成果の普及

- 広島県幼児教育推進フォーラムにおける成果発表
- 報告書の作成・配布
- ホームページへの掲載

#### 特別支援教育充実事業

発達障害を含む障害のある幼児児童生徒に、きめ細かな教育を実施します。

能力や可能性を最大限に伸ばす教育	「生きる力」を培う教育
------------------	-------------

- ・特別支援学校および小・中学校の特別支援学級などの教育課程や授業の改善
- ・障害のある子どもと保護者に、教育相談の情報を提供するガイドブックを作成・配付
- ・特別支援学校に理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、看護師を配置
- ・一人一人の障害の状態・特性などに応じた就職指導を推進し、障害のある生徒の自立や社会参加を促進
- ・発達障害の専門家による高等学校への巡回相談の実施

#### 小中学校少人数授業プロジェクト

小学校1・2年生では、きめ細かな指導を通じて生活および学習習慣を身に付けさせるために、少人数授業および複数教員による指導を行います。中学校では基礎学力の定着を目指し、国語・数学・英語において習熟度別指導などの少人数授業による指導を行います。



#### 生命を大切にし、他人を思いやり、夢や希望が持てる「豊かな心」を育てます

道徳教育の一層の充実を図るとともに、不登校やいじめなどの生徒指導上の諸問題を解決するために、家庭や地域と連携した総合的な取組みを行います。

#### 心の元気を育てる道徳教育推進リーダー養成事業

各市町教育委員会が推薦した教諭を対象に、道徳教育推進リーダー養成プログラムを実施し、各市町の道徳教育の推進役となる人材を育成するとともに、実践交流や情報交換を促進するなど、市町における道徳教育の取組みを支援します。

#### 不登校総合対策事業

生徒指導体制の充実や、教育相談体制の充実により、不登校の未然防止や早期発見・早期対応および不登校児童生徒の学校復帰への支援を行います。

#### 問題行動等総合対策事業

問題行動などの未然防止を図るため、体験活動などの豊かな心を育成する取組みの充実や生徒指導体制、教育相談体制の充実を進めます。

- 体験活動の充実  
小・中学校における農山漁村でのふるさと体験などの体験活動、高等学校における社会奉仕・自然体験活動を推進します。
- 教育相談推進事業  
教育センターや教育事務所(福山・備北)に相談室を開設したり、「いじめダイヤル24」(録音機能を利用した24時間電話相談)を設置するなど、児童生徒の悩みや不安の相談に応じます。

#### 外部人材活用プロジェクト

小学校に経験豊かな人材を非常勤講師として配置し、「音楽」「図画工作」「体育」などの授業の充実を図り、豊かな心と健やかな体を育成します。

- 芸術好きな児童を育成
- 進んで体力づくりに励む児童を育成
- 積極的な生徒指導を推進



#### 活力ある生活の基盤となる体力や運動能力を養うために「健やかな体」を育てます

児童生徒の体力・運動能力調査や体育実技ボランティアの派遣を継続するとともに、学校・家庭・地域において、子どもの体力向上を図ります。

#### 体力・運動能力調査の実施

児童生徒の体力・運動能力調査を実施し、各学校での取組みの基礎資料とします。

#### 体力向上推進体制の充実

各学校の推進リーダーを中心とし、教育活動全体を通じて取組みの充実を図ります。

#### 体育実技ボランティアの派遣

小学校に大学生を体育実技ボランティアとして派遣し、児童の体育の授業への関心や意欲を高め、運動の楽しさや喜びを味わえるようにします。

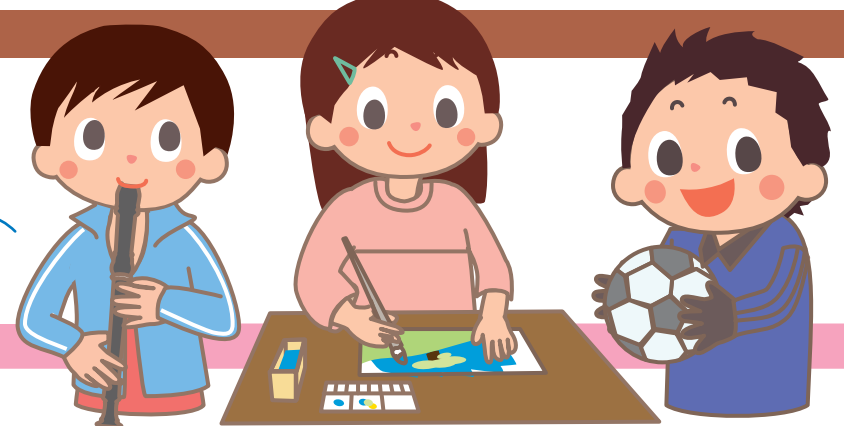
**New** 子どもの体力向上地域連携強化事業

学校、家庭、スポーツ関係団体などが連携し、運動習慣や生活習慣などの改善に向けた体力向上プログラムを実施します。

**New** 子どもの体力向上推進フォーラム

子どもの体力の現状や生活習慣の重要性について学んだり、学校・家庭・地域による、子どもの体力向上のための総合的な取組みを支援するフォーラムを開催します。

運動大好き「ひろしまっ子」の育成



### 「生きる力」の基盤となる教育に取り組みます

#### ことばの教育

新学習指導要領では、言語活動の充実が重要課題として示されており、これまで本県が取り組んできた「ことばの教育」を一層推進する必要があります。これまでの実践的研究や成果の普及を継続して行います。



- 確かな授業力を支える「ことばの教育」実践講座  
すべての教科で「ことばの力」を育む取組みを展開するため、中学校の教員を中心に「言語技術」を活用した効果的な指導方法などについて、平成19年度に作製したDVDを活用した講座を開設します。
- みんなでつくろう!「ひろしま自慢」  
小中学生が書いた広島県の「自慢」を取りまとめ、「もの知り事典」を作成します。
- 広島県子どもの読書活動推進計画の策定  
平成15年度に策定した読書活動推進計画を見直し、本県の読書活動の一層の推進を図ります。

#### キャリア教育推進事業

小・中・高校を通して、児童生徒一人一人が将来、社会人・職業人として自立していくために必要な意欲・態度や能力を育むキャリア教育に取り組みます。



**New** ● 小学校キャリア教育セミナー

キャリア教育の視点を取り入れた授業参観や講演、演習などを行い、小学校におけるキャリア教育の推進に中心的役割を果たす人材を育成します。

● 広島県キャリア教育推進フォーラム

児童生徒による職場体験の成果発表やシンポジウム、講演などを通して、広く地域や産業界の方々へキャリア教育についての理解を広げます。

#### 食育推進事業

児童生徒が「食」に関する正しい知識を身に付け、望ましい食習慣を实践することができるよう学校における食育を推進するとともに、家庭などへの啓発を行います。

● 食育推進リーダー研修  
学校教育活動全体を通じて食に関する指導を行うようになるため、栄養教諭、学校栄養職員、食育推進担当教諭などの食育推進リーダーを対象にした研修を行います。

● 食育啓発の推進  
ホームページやリーフレットなどで学校における食育の取組みを紹介したり、「食べる!遊ぶ!読む!」キャンペーンの展開により、家庭などへの啓発を進めます。

取組みの一例  
学校では、地元の産物を使った郷土料理の調理体験の実施や栄養バランスのとれた献立の家庭への紹介などが行われています。



### 子どもたちを守り育てる環境づくりを支援します

**New** 地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業

学校や通学路での子どもの安全を確保するため、防犯や事故防止に豊富な経験と知識を有する専門家「スクールガード・リーダー」を学校へ定期的に派遣するとともに、学校安全ボランティアを養成するなど、学校を中心に地域ぐるみで子どもを見守る体制整備を進めます。

**New** 学校支援地域本部事業

地域全体で学校を支援するため、学校と地域との連携体制を作ります。具体的には地域住民の方に学校支援ボランティアとして部活動の支援や登下校の安全確保等にご協力をいただくものです。

**New** 家庭教育応援プロジェクト事業

家庭教育の充実に向けて、「親の教育力を高める学習プログラム」の出前講座の実施や、このプログラムを活用できる講師を養成します。

- 学習プログラムの出前講座の実施
- 学習プログラム講師の養成

県では  
市町では

乳幼児や小・中学生を持つ保護者を対象に、県が行う出前講座を活用し、学習機会を充実させます。

保護者のネットワークづくりや、保護者の子育てに関する不安や悩みの軽減にも役立つことが期待されます。

#### 放課後子ども教室推進事業

子どもたちが放課後、安全かつ安心して活動できる場として「放課後子ども教室」を実施しています。地域の方の参加や協力を得て、勉強やスポーツ・文化活動などを行っています。

体験の場  
交流の場  
遊びの場  
学びの場

参加協力  
地域の方々

#### 「食べる!遊ぶ!読む!」キャンペーン

生活習慣は、子どもの学力・体力や、人と関わる力に大きな影響を与えることが分かっています。頭と体のウォーミングアップに不可欠な朝食などの「食」、友達との外遊びを通してルールや決まりを守るなど社会性や協調性、創造力を育む「遊」、読書を通して豊かな心を育み、家族とゆっくり話をする「読」。これらを3本柱として、望ましい生活習慣の定着を推進しています。

#### 優れた文化・芸術に親しむ環境づくり

文化・芸術の鑑賞や活動などを通して、児童生徒をはじめとする県民が、生涯にわたって豊かな感性と教養を磨くことのできる環境づくりを推進します。

学校

出前授業  
・県立美術館・歴史民俗資料館・歴史博物館が実施  
ネットワーク美術展  
・県立美術館の所蔵作品を地域の美術館等で展示  
音楽鑑賞教室(移動演奏会)  
・学校の体育館等へ広島交響楽団が出向いて演奏

「豊かな感性と教養を磨き、県内の文化遺産や伝統文化に接することのできる社会の実現」

### 夢を育てる環境づくりに取り組みます

基礎学力の定着・向上や、心の教育の充実を図る教育改革を推進しつつ、特に高等学校では、きめ細かい進路指導体制、次世代を支える産業人材育成などの充実を図り、夢を育てる環境づくりを推進します。

#### 高等学校学力向上対策事業

- 学習合宿、大学教員による模擬授業など総合的な学力向上対策を進めます。
- 「進学指導拠点校(5校)」「進学指導重点校(15校)」を指定し、学力向上を目指した実践的で先導的な取組みを進めます。

#### グローバルに活躍できる「広島っ子」育成事業

国際交流体験プロジェクト

- 国際交流体験活動(高校生50人、留学生30人)  
国際交流のイベントや意見発表会の企画・運営をします。
- インターナショナルセミナー  
世界を舞台に活躍している各界の人々との意見交換などをします。

コミュニケーションプロジェクト

- イングリッシュ・キャンプ(中学生200人/2泊3日、高校生200人/4泊5日)  
英語力の向上を目指して行う英語集中合宿。グループでスキット(寸劇)を作成し、コンテストなどを行います。

#### 世界への架け橋プロジェクト

- 世界とのふれあい講座(世界を舞台に活躍する人による講演)  
国際社会における日本の果たすべき役割などについて考えます。
- 日本の伝統文化ふれあい講座(伝統文化継承者による講演)  
伝統文化に対する理解を深め、尊重する態度を育てます。

#### 小学校英語教育支援プロジェクト

小学校10校程度を英語活動の拠点校に指定し、実践的な取組みを推進します。

#### 職業教育推進事業

- 広島県専門高校改革導入事業  
専門高校と民間等との関係を強化するための組織づくりを進めます。また、最先端の農業教育について、大学や研究機関等と共同で研究を行います。
- 高度な資格取得挑戦プロジェクト  
将来のスペシャリストを育成するために、高度な資格の取得や検定への合格を目指して、複数の学校による合同集中合宿を行い、生徒の専門的な知識・技術の向上を図ります。

**New** バイオニアスピリット実践事業

各界の第一線で活躍する講師の体験談を聞いたり、原因分析などの手法を学ぶ演習や、青年会議所・NPO等と連携してイベントなどの企画・準備・実施をすることで、高校生の夢や目標の実現に向けた実践力の育成を図る「セミナー(6日間程度、宿泊を含む)」を開催します。





# やりがい

第6回

平成18年度に文部科学大臣教員表彰を受賞。平成19年度からはエキスパート教員として示範授業やパワーアップ講座での講義などを行っています。

福山誠之館高等学校教諭  
永尾 昌栄さん



～人づくりの現場から～

## 継続は力なり 継続こそ力なり

Q. どのような気持ちで英語教育に取り組んでいますか？

A. コミュニケーションツールとしての英語を通して、外国の文化や考え方を学び、それが生徒の学び方や考え方の幅を広げることにつながればと思っています。

具体的には、基礎・基本を何より大切に、反復することでしっかり定着させることを授業の主眼とし、また、生徒の「分かりたい」という気持ちを大切に、生徒の理解度に応じて説明や学習活動を工夫しています。分からないことが分かるようになると学習が楽しくなります。すると、どんどん主体的な学習ができるようになり、生徒一人一人が自ら工夫をしながらいちばん力を付けていきます。そのサポートをしていきたいと思っています。

Q. 印象に残っている出来事はありますか？

A. 生徒は可能性の塊だということを、教えるたびに感じます。スピーチを組み込んだ授業では、生徒は、英語の力を伸ばすだけでなく、様々な事柄を学ぶことや、自分を表現することに積極的になりました。また、英国の生徒の学校訪問があった際には、歓迎行事の企画・運営を生徒たちが自主的に行い、当日の司会、学校案内、日本文化紹介などをすべて英語で行い、日頃の学習の成果を発揮してくれました。人と人、国と国とを結びつける言葉の力を、実感できた体験だったと思います。

Q. どんなときにやりがいを感ずりますか？

A. 生徒が、英語だけでなく、様々なことを「学ぶのは楽しい」と思ってくれることや、努力をすることの大切さを理解し、「継続は力なり」を体現してくるのを見たときです。生徒の高校時代という、多感な時期に関わりを持つことは、本当にありがたいことです。



英国アシュビースクールによる学校訪問

### 案内 広島県高等学校等奨学金

経済的理由により、修学が困難と認められる高校生などを対象に、修学に必要な学資金の一部を貸与します。

- 貸付月額／  
[国公立] 自宅通学 18,000円 自宅外通学 23,000円  
[私立] 自宅通学 30,000円 自宅外通学 35,000円
  - 貸付利息／無利息
  - 貸付対象／次の①～④をすべて満たしている人  
①高等学校、高等専門学校、特別支援学校の高等部及び専修学校高等課程に在学していること  
②保護者が広島県内に住所を有すること  
③経済的理由により修学が困難であること  
④学習状況が良好または、学習成績が良好であること
  - 貸付期間／貸付を受ける者が在学する学校の標準の修業年限
  - 償還期間／貸付終了後6カ月据置後、貸付を受けた奨学金の総額に応じた期間内(最長10年)で償還
  - 貸付人員／3,000人程度(継続貸付者などを含む)
  - 受付期間／平成20年4月下旬～6月上旬  
※特別支援学校への就学奨励に関する法律に基づく就学奨励費、母子及び寡婦福祉法による修学資金などの併給はできません。
- お問い合わせ／指導第二課 ☎082(513)4996

### 案内 授業料納入は口座振替が便利です

県立高等学校の授業料やPTA会費などの徴収金の納入には、口座振替が便利で確実です。

- 引落日／毎月25日(銀行等窓口での前納も可能)
- 授業料減免制度もあります。(全額または一部を免除)  
※お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ／在学または進学予定の各県立高等学校の事務室



### 「特別支援教育ハンドブックNo.2」を作成しました

幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校に在籍する障害のある幼児児童生徒に対してきめ細かな指導・支援を行うために「個別の指導計画」「個別の教育支援計画」の作成と活用についてまとめています。

# おでかけガイド

※詳細については、各施設にご確認ください。

## 広島県立図書館

☎082(241)2299 広島市中区千田町3-7-47

### 「ひろしまおはなしの旅2008」

- ▲参加費／無料
- 日時／平成20年4月20日(日)13:30～図書館探検隊 4月26日(土)11:00～おはなし会
- 内容／図書館司書や県立図書館、中・高校生ボランティア「来(ら)いふらり・フレンズ」が絵本の読み聞かせや、普段は見ることのできない地下書庫をクイズ形式で案内。

### 資料展示「2008 日本ブラジル交流年記念資料展示」

●期間／開催中～5月中旬

## 広島県立美術館

☎082(221)6246 広島市中区上鞆町2-22

▲入館料／一般:1,200円、高・大学生:900円、特別展 小・中学生:700円

### 「親鸞聖人 750回 大遠忌記念 本願寺展」

- 日時／平成20年4月18日(金)～5月25日(日)
- 内容／本願寺所蔵品を中心に、国宝、重要文化財を含む約150点の法宝物等を展示し、親鸞聖人と本願寺の歴史をたどります。



国宝「三十六人家集」37帖のうち能宣集上平安時代 本願寺蔵 4月18日～4月27日展示

## 広島県立歴史博物館

☎084(931)2513 福山市西町2-4-1

▲入館料／一般:290円、大学生:210円、春の展示「姫谷焼 高校生まで:無料 -備後に花開いた初期色絵磁器-」

- 期間／平成20年4月25日(金)～6月8日(日)
- 内容／「幻のやきもの」と言われた初期の色絵磁器の「姫谷焼」約50点を展示し、近世初期の備後に花開いたやきもの文化を紹介いたします。



色絵 牡丹文小皿

## 広島県立歴史民俗資料館

☎0824(66)2881 三次市小田幸町122

▲入館料／一般:500円、高・大学生:380円、春の特別企画展 小・中学生:250円

### 「乱世に願う-県北の戦国文化-」

- 期間／平成20年4月18日(金)～6月8日(日)
- 内容／県北の戦国時代の領主達が残した寺社への奉納品や地域に伝えられた資料から、当時の生産・信仰・文化などの活動を紹介します。



日吉神社赤糸威鏡

その他県教育委員会が所管する行事等についてはホームページでご確認ください。

広島県教育委員会教育長ホームページ <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/kyouiku/hotline/>

「催し・イベント情報」

### 案内 広島県高等学校等奨学金

経済的理由により、修学が困難と認められる高校生などを対象に、修学に必要な学資金の一部を貸与します。

- 貸付月額／  
[国公立] 自宅通学 18,000円 自宅外通学 23,000円  
[私立] 自宅通学 30,000円 自宅外通学 35,000円
  - 貸付利息／無利息
  - 貸付対象／次の①～④をすべて満たしている人  
①高等学校、高等専門学校、特別支援学校の高等部及び専修学校高等課程に在学していること  
②保護者が広島県内に住所を有すること  
③経済的理由により修学が困難であること  
④学習状況が良好または、学習成績が良好であること
  - 貸付期間／貸付を受ける者が在学する学校の標準の修業年限
  - 償還期間／貸付終了後6カ月据置後、貸付を受けた奨学金の総額に応じた期間内(最長10年)で償還
  - 貸付人員／3,000人程度(継続貸付者などを含む)
  - 受付期間／平成20年4月下旬～6月上旬  
※特別支援学校への就学奨励に関する法律に基づく就学奨励費、母子及び寡婦福祉法による修学資金などの併給はできません。
- お問い合わせ／指導第二課 ☎082(513)4996

### 案内 授業料納入は口座振替が便利です

県立高等学校の授業料やPTA会費などの徴収金の納入には、口座振替が便利で確実です。

- 引落日／毎月25日(銀行等窓口での前納も可能)
- 授業料減免制度もあります。(全額または一部を免除)  
※お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ／在学または進学予定の各県立高等学校の事務室



### 「特別支援教育ハンドブックNo.2」を作成しました

幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校に在籍する障害のある幼児児童生徒に対してきめ細かな指導・支援を行うために「個別の指導計画」「個別の教育支援計画」の作成と活用についてまとめています。

### 公募 広島県教育モニター

インターネットなどを利用した年3回程度のアンケート調査にお答えいただけます。

- 募集期間／平成20年4月1日(火)～5月15日(木)
  - 募集人数／300人 ※応募多数の場合は抽選
  - 応募方法／広島県教育委員会HP内「広島県教育モニター」のページから募集期間中に設置する「申し込みフォーム」で応募
  - 記念品／年間のアンケートにすべてお答えいただいた方に500円の図書カード進呈
- お問い合わせ／教育政策室 ☎082(513)4935

広島県教育委員会HP <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/kyouiku/hotline/>

### 募集 臨時的任用教員

広島県教育委員会では、県内の公立学校(小・中・高等学校及び特別支援学校)の臨時的任用教員及び非常勤講師の希望者を募集しています。

- 区分／①臨時的任用教員 ②非常勤講師
  - 内容／①欠員補充や産前産後休暇、育児休業、退職等の代替のために、臨時的に勤務する常勤の教諭及び養護教諭 ②あらかじめ定められた教科の授業を行う等の非常勤の講師
- お問い合わせ／教職員課 ☎082(513)4924

### いじめダイヤル24

ひとりでは悩まない あなたはひとりじゃない

広島県立教育センター  
**082(420)1313**  
●直接相談：(平日)9時～19時  
●留守番電話対応：(平日)19時～9時(休日)24時間  
<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/kyouiku/hotline/ijime/madoguchi/index.html>

## ◆全国教育情報◆ 改正された教育基本法を踏まえて学習指導要領等が10年ぶりに改訂されます。

気になる疑問をQ&A方式で紹介しています。

Q1 「ゆとり教育」から「詰め込み教育」へ転換するのですか？

A 「詰め込み教育」への転換ではありません。授業時間数の増加は、子どもたちが学習にじっくりと取り組める時間を確保するという考えです。基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着と、これらを活用する力を伸ばしていくことが必要です。

Q2 なぜ授業時間数の増加が必要なのですか？

A 子どもたちがつまずきやすい内容の確実な習得を図るための繰り返し学習(学年間での反復学習など)や、知識・技能を活用する学習(観察・実験やレポート作成、論述など)を行う時間を充実するためです。

Q3 言語を重視するとしていますが、具体的にはどういうことですか？

A 言語は論理や思考、コミュニケーション、感性・情緒の基盤であることから、国語科だけでなく、各教科でレポート作成や論述を行うなど、言語活動を指導上位置づけることが求められます。また教材の充実や読書活動も重要です。

Q4 小学校高学年段階において外国語活動を必修化するのなぜですか？

A 現在、多くの小学校において、外国語活動が行われていますが、取組み内容にばらつきがあります。このため、教育の機会均等や中学校との接続の観点から、小学校高学年で「外国語活動」を週1コマ程度行うこととしています。

Q5 理数教育の指導内容が増加しているのなぜですか？

A 科学技術の土台である理数教育の充実に向けて、国際的な通用性や内容の系統性、小中学校での学習の円滑な接続を踏まえた指導内容の見直しを行うためです。具体的には、例えば二次方程式の解の公式(数学)や、イオン、遺伝、進化(理科)などを高校から中学校に移行します。

Q6 今後のスケジュールはどうなるのですか？

A 新しい学習指導要領は、小学校では、平成21年度からの移行措置を経て、平成23年度から完全実施される予定です。中学校は平成24年度から、高等学校はそれ以降となる予定です。

### 県総合グラウンドの愛称が決定しました

**Coca-Cola West 広島総合グラウンド**

県総合グラウンド(広島市西区観音新町)の命名権の スポンサーがコカ・コーラウエストホールディングス株式会社に決定しました。「コカ・コーラウエスト広島総合グラウンド」をぜひご利用ください。

県の教育行政に対するご意見などは、メールや広島県政もみじファクス、郵送で受け付けています。

●郵送／〒730-8514 広島市中区基町9-42 広島県教育委員会総務課教育政策室 宛

素朴な疑問・質問も募集しています。  
●「くりっぶ」または「おしえて広場」と明記し、「あなたが聞いてみたいこと」、名前、住所、「くりっぶ」へのご意見・ご感想を書いて、上記宛先へ応募してください。  
※「くりっぶ」で採用された方には粗品を進呈いたします。個人情報は粗品の発送にのみ使用します。

※点字版の「くりっぶ」を発行していますので、希望される方はご連絡ください。

●広島県教育委員会教育長ホームページ <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/kyouiku/hotline/>

●県政もみじファクス FAX:082(224)1122/ボックス番号:80034

●Eメール [kyoukouhou@pref.hiroshima.lg.jp](mailto:kyoukouhou@pref.hiroshima.lg.jp)

